

被爆ピアノ チャリティコンサート

とき ▶ 2012年8月8日(水) 19:00 ~ 20:45 (開場 18:30)

ところ ▶ 市民会館崇城大学ホール(熊本市民会館)

「祈り」ルーテル学院中学高等学校ハンドベル部「Sonus Angelicus」

「地の涙」ピアノ 吉田秀晃 「荒城の月変奏曲」ピアノ 島 優子

ジャズピアノ Dr. Michael Holmes

「川とノリオ」朗読 小出 史 「アヴェマリア～作曲家5人の祈り～」弾き語り 猪本和美

「平和の祈り」熊本YWCA合唱団

入場料 ▶ 一般 / 1,500円 学生 / 500円

※益金は、福島県いわき市の支援団体 NPO「ザ・ピープル」を通して原発被災者のために全額寄付します。

主催 ▶ 被爆ピアノ・チャリティコンサート実行委員会 (委員長: 清重尚弘 九州ルーテル学院 院長、副委員長: 潮谷義子 前熊本県知事)

後援 ▶ 熊本県、熊本市、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本県PTA連合会、熊本市PTA協議会、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、RKK、TKU、KKT、KAB、FMK、FM791、熊本県原爆被害者団体協議会、熊本市原爆被害者の会、熊本県文化協会、熊本県文化懇話会、熊本県国際協会、熊本県ユニセフ協会、オハイエくまもと、公益財団法人熊本YMCA、熊本YWCA、熊本・生と死を考える会、「新老人の会」熊本支部、社会福祉法人リデルライトホーム、特定非営利法人おーさあ、イエズスの聖心病院、国際ソロプチミスト熊本、国際ソロプチミスト熊本ーすみれ、国際ソロプチミスト熊本ーさくら、国際ソロプチミスト熊本ーわかば、熊本県保険医協会、熊本県看護協会、熊本キワニスクラブ、ケア・サポーターズクラブ熊本、養生伝承館、清香会(熊本県立第一高等学校同窓会)、熊本信愛女学院同窓会薔薇会、ルーテル学院/九州女学院同窓会のいばら会

【お問い合わせ/事務局】 ■ 小出 史 (熊本中央区中唐人町29 ソルトファーム内 電話 096-355-4140)

■ 山村貞子 (阿蘇郡高森町高森 1643 電話 0967-62-0135/090-9572-2337)



広島戦火を生き抜いた6本脚の被爆グラランドピアノ

全席
自由席

被爆ピアノでのコンサートは、 平和な世の中を願う、祈りのコンサートです。

「平和の使者」として、初めて熊本をおとづれる今回のピアノは、昭和12年に作られた6本脚を持つ、世界的に極めて貴重なヤマハ製のグランドピアノです。爆心地から、わずか2キロの広島市西区の国民学校で被爆、ガラスが刺さり、脚はバラバラに折れ、高熱で塗装は溶けるなど大きなダメージを受けましたが、ピアノの心臓部である共鳴板が無事だったことで、終戦後すぐに、広島で大がかりな修復が行われ、息を吹き返しました。「焼け跡に音楽を」とエリザベト音楽大学(広島市)の開校のときにも活躍したグランドピアノです。

その後、平成16年、「平和教育のために使ってほしい」と被爆二世の調律師、矢川光則さんに託されました。矢川さんは、これまでも何台もの被爆ピアノの修理にたずさわり「音楽と被爆」をテーマに活動しておられ、今回も矢川さんとのご縁でコンサートが実現しました。平和だからこそ、音楽を奏でることができ音楽を聴くこともできます。もう誰も、私(ピアノ)のように傷ついてほしくないという願いを受けて、熊本在住の音楽家たちによる平和を祈るコンサートです。

このコンサートを開くきっかけになったのは

熊本市に住む石原照枝さん(76歳)は8歳の時、長崎で被爆し、母親と兄弟あわせて5人を原爆で亡くしました。石原さんは「生かされている」ことへ感謝しつつ、様々なボランティア活動にも積極的に参加されています。そんな石原さんが、「被爆ピアノのコンサートを開きたい。しかも多くの方々に聴いて頂ける大きなホールで！私が生きているうちに！それが私の希望なの」と意を決して話されたことが、このコンサートを開くきっかけになりました。



島 優子 ピアニスト

武蔵野音楽大学、同大学院修了。その後、オーストリアのザルツブルグ・モーツァルトウム音楽大学、大学院で研鑽を積み修了後、モーツァルトの住居で行なわれた欧日協会演奏会などに出演、帰国後、国内外のアーティストとも共演、チャリティー活動にも精力を注ぐ。現在、鹿児島国際大学非常勤講師

吉田 秀晃 ピアニスト

1973年熊本市生まれ。京都市立芸術大学卒業。同大学大学院修了。ソロ、室内楽、伴奏等の演奏活動とともに、後進の育成にも力を注いでいる。熊本県文化懇話会会員、PTNA正会員、八樹会演奏顧問。http://www11.plala.or.jp/Y2P/

Dr.Michael Holmes (マイケル・ホームズ) ジャズピアニスト

1968年より4年間ホワイトハウスの専属ピアニストとして活躍、カントリーロードなどの名曲を生んだジョンデンバーと巨大アリーナ、マディソンスクエアガーデンで共演、その後も世界的に有名なポールマッカートニーやオノヨーコなどともレコーディングやパフォーマンスを共演。1996年から若手ミュージシャンの育成に努める「ラミーミュージック」を主宰している。4年前、妻の靖子さん(ジャズシンガー、内科医)の住む熊本へ。

小出 史 朗読

NHK熊本放送局、熊本朝日放送でアナウンサー、ディレクター経験後、フリーランスに。「心に響く朗読」を学ぶため、熊本市人づくり基金で朗読家 西川小百合氏(東京在住)に師事。小、中、高校での朗読公演や指導などを行なう。

猪本 和美 ピアノ弾き語り

阿蘇・南小国の豊かな自然の中で伸びやかに育つ。熊本県高等学校独唱コンクール銀賞、国立音楽大学(声楽科)に学ぶ。シャンソンコンクール九州代表、CD発売記念ピアノ弾き語りコンサート活動中。祖父や石原照枝氏の戦争体験を聞き、「平和の尊さ」を改めて伝えていきたい・・・と思いを強くし、コンサートに参加。

熊本YWCA合唱団

宗教曲を中心とする女声合唱団として1994年結成以来、「世界の子どもにワクチンを」、阪神大震災、バングラディッシュ大洪水、東日本大震災被災学校復興等の救援チャリティーコンサートを開催。指揮：平和孝嗣(熊本大学教育学部教授) 伴奏：斉藤ちづる

ルーテル学院中学高等学校ハンドベル部「Sonus Angelicus」

30年以上前、九州女学院の時代に結成、グループ名「Sonus Angelicus(ソヌスアンジェリクス)」は、ラテン語で「天使の響き」という意味を持つ。メンバーは、神様から与えられた「天使の響き」を奏でる「ハンドベル」とともに、出会う一人一人に幸せを届けたいと願い、活動を続ける。指導 常定知基(ルーテル学院中学高等学校芸術(音楽)科教諭)

託児サービス

生後6ヶ月から小学校低学年までのお子様を、お預かりする託児サービス(有料:お一人につき500円)を実施します。

8月1日までにお申し込みください。

申込み先(山村) 090-9572-2337